集　　会　　宣　　言

いま、世界と人類の歴史に新たな一歩が刻まれようとしています。地球上で唯一冷戦構造が続いてきた朝鮮半島に、戦争状態が終結し平和が訪れようとしています。北東アジアでの非核化に向けた新たな第一歩が始まろうとしています。また、昨年、国連で核兵器禁止条約が採択され、各国で締結と批准の手続きが進められ、近い将来、条約が発効することが確実視されています。

しかし、安倍政権は、大きく変化する北東アジア情勢に対して、ただ傍観するしかないという無能さを曝け出し、唯一の被爆国でありながら、核抑止力の呪縛に縛られ、核兵器禁止条約にも背を向けています。

また、国内政治においても、安倍首相や首相夫人による政治の私物化やかずかずの疑惑・不正が明らかになり、国民の信頼を完全に失っています。この政権に改憲を提起する資格などまったくありません。

戦争する国づくり、憲法と民主主義の破壊に暴走してきた安倍政権、そして、激変する国際情勢に的確に対応できる能力のない安倍政権は、即時、退陣すべきです。

本日、扇町公園に参集した私たちは、市民と野党の共闘の大きな力で、安倍政権を一日も早く退陣させ、いのちとくらしと人権がしっかりと守られる社会の実現にむけて奮闘することを宣言します。

２０１８年５月３日

　　　　　　　　安倍９条改憲を許さない！５・３おおさか総がかり集会参加者一同